

Wildlands エメン動物園で今朝早く、健康なゾウが生まれました。それが雄であることがすぐにわかり、その後、ゾウの飼育係は彼にナガル (Nagar) という名前を付けました。ビルマ語で「小さなドラゴン」です。母親の Swe Zin (2007 年 8 月 8 日にエメン生まれ、ズゼの異母妹) が子どもを出産したのはこれが初めてです。

セキュリティ映像は、Swe Zin が横になって出産したことを示しています。これは、エメンの動物管理者がゾウの分娩でこれまでに観察したことのないものです。

<https://www.youtube.com/watch?v=rBfnjelqZp4>

生まれたばかりのナガルの父はティンバー (Timber) です。2020 年、以前の繁殖のためにいた雄ゾウ (Mekong 現在スイス Knies kinderzoo) に Swe Zin に興味を示さなかったため、ティンバーは特に Swe Zin の覆いを成功させるために、ロッテルダム動物園 (Diergaard Blijdorp) からエメンにやって来ました。妊娠は Swe Zin の健康にとって重要でした。

ほとんどの雌のゾウは、20 歳の誕生日を迎える前に初めて母親になります。アジアゾウは通常、一度に一頭を産みます。ゾウの出産は群れグループで行われます。叔母 (Swe Zin の姉 Ma Yay Yee 1999 年生まれ) は、ゾウは出産において重要な役割を果たします。彼女は経験の浅い母親を助けます。他の雌ゾウ (MINGALAR OO 1992 年生まれ) も、赤ちゃんが立ち上がる必要があるときに役立ちます。

現在、この群れは動物園の大きな熱帯温室の中にいるので、赤ちゃんはリラックスしてよく飲むことができます。若いナガルは母親 Swe Zin のそばを離れず、叔母の Ma Yay Yee もナガルを注意深く見守っています。群れの残りのメンバーも常に近くにいます。

ゾウの平均妊娠期間は 22 か月です。最後の子ゾウは 2021 年 2 月に エメン動物園 で生まれました。雄のカヤン (Ka Yan)。合計で、エメン動物園の群れは現在 12 頭のゾウを数えています。3 頭の成長した雌、1 頭の成長した雄、7 頭の若い雄、そしてこの生まれたばかりの赤ちゃん。彼らは通常、エメン動物園 で 2 つの群れの中にいます。雌ゾウと若い雄ゾウのグループ、そして雄のグループです。

動物園のアジアゾウの個体数を遺伝的な健康に保つために、繁殖プログラム EEP (EAZA) があります。これは、ゾウの遺伝的な多様性を可能な限り広く保つための一種の結婚機関です。繁殖ペアは、互いに関連していない血統から形成されます。ロッテルダム動物園 (Diergaard Blijdorp) は、アジアゾウの国際繁殖プログラムを調整しています。